

社会的インパクトの定義や 社会的インパクト志向原則について

社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ事務局

鴨崎貴泰

社会的インパクトとは

■社会的インパクトとは

短期、長期の変化を含め、当該事業や活動の結果として生じた社会的、環境的なアウトカム。

■アウトカムとは

組織や事業のアウトプットがもたらす変化、便益、学びやその他効果。

*組織や事業の活動がもたらす製品、サービスなど（アウトプット）を分けて考える。

社会的インパクト志向原則とは

■社会的インパクト志向原則作成の経緯

事業者・資金提供者などの立場にかかわらず、「よりよい社会をつくるために」必要な考え方や事業や活動をするための基本方針をSIMI全体で検討した。

■社会的インパクト志向とは

社会課題解決や社会価値創造に資する様々な取り組みにおいて、その取り組みの生み出す社会的インパクトを重視し、その向上を目指す考え方

■社会的インパクト志向原則とは

社会的インパクト志向で事業や活動を実施するための基本方針

社会的インパクト志向原則

社会的インパクト志向原則

1. 社会的インパクトを重視した事業開発・改善に取り組むこと

目指す社会課題解決や社会価値創造の実現に向けた道筋、期間、資源を長期的な視野で明確化し、成果として定義した社会的インパクトを評価しPDCAサイクルを回しながら事業に取り組むこと、またそうした社会的インパクトを重視した事業を積極的に支援することを目指します。

2. 多様な主体で協働して取り組むこと

NPO、企業、資金提供者、中間支援組織、市民、行政などが業界や活動分野を越え、互いに知識、経験、技術などの強みを持ち寄って、協働して社会課題解決や社会価値創造に取り組むことを目指します。

3. 事業モデルを普及させること

個別の取り組みから得られた知見を積極的に発信・共有して他の地域や分野にも普及可能な事業モデルを創出し、その事業モデルを普及することで社会的インパクトの向上を目指します。